

スガシカオが歌うNHKのドキュメンタリー番組「プロフェッショナル 仕事の流儀」の主題歌「Progress」。私はこの歌詞が大好きです。

ぼくらは位置について
横一列でスタートをきった
つまずいている あいつのことで
本当はシメシメと思っていた
誰かを許せたり 大切な人を守れたり
いまだ何一つ サマになっていやしない
相変わらず あの日のダメな ぼく

ずっと探していた 理想の自分って
もうちょっとカッコよかったけれど
ぼくが歩いてきた 日々と道のりを
ほんとは“ジブン” っていうらしい

世界中にあふれているため息と
君とぼくの甘酸っぱい挫折に捧ぐ…
“あと一歩だけ 前に 進もう”

空にはいつでも
まるでぼくらの希望のように
こぼれそうなくらい 星が輝いて
届かないその手を伸ばしたんだ
ガラスケースの中 飾られた悲しみを見て
かわいそう…なんてつぶやいてる
こんな自分 ケリたくなるくらい キライ！

ねえ ぼくらがユメ見たのって
誰かと同じ色の未来じゃない
誰も知らない世界へ向かっていく勇気を
“ミライ” っていうらしい

世界中にあふれているため息と
君とぼくの甘酸っぱい挫折に捧ぐ…
“あと一歩だけ 前に 進もう”

JASRAC130-5415-5

位置について横一列でスタートをきった新年度、新学期。つまずいているあいつのことでシメシメと思う嫌な自分。何一つサマになっていないと自らを卑下する自分。理想の自分はもうちょっとカッコよかったのにとため息をつく自分。こんな自分がケリたくなるくらいキライだという自分。そんな自分が「甘酸っぱい挫折」を繰り返しながら成長し、自分自身が「歩いてきた日々と道のり」が本当の自分であると気づき、「誰も知らない世界へ向かっていく勇気」を持って未来を切り拓いていく。この歌詞は、生徒のみなさんの高校3年間に重ね合わせることができると思います。

令和6年度も残すところあと1週間ほどとなりました。4月からまた新たなスタートです。
さあ、「あと一歩だけ 前に 進もう」